

TOSHIMA BOOKSTORE GUIDE

2024 年版



豊島区にある、とっておきの本屋20店を特集しました。あなたのお気に入りの本屋さんを、ぜひ見つけてください。

企画・編集 東京都書店商業組合豊島支部

大松堂書店（南大塚）

山下書店大塚店（南大塚）

くまざわ書店サンシャインシティ
アルパ店（南大塚）

ジュンク堂書店池袋本店（南池袋）

三省堂書店池袋本店（南池袋）

くまざわ書店池袋店（南大塚）

文庫ボックス大地屋書店（西池袋）

旭屋書店池袋店（西池袋）

たにぐち書店（西池袋）

新栄堂書店（南池袋）

成文堂ナガワデ店（巣鴨）

成文堂書店巣鴨駅前店（巣鴨）

古書往来座（南池袋）

絵本の家（目白）

ヴァースコミック（東池袋）

ジャングルブックス（雑司ヶ谷）

ブックギャラリーポポタム（西池袋）

アニメイト池袋本店（東池袋）

HIRAKU 書店（上池袋）

旅猫雑貨店（雑司ヶ谷）

大松堂書店

東京都書店商業組合 加盟店

新刊書籍・雑誌



〒170-0005 豊島区東池袋 1-20-7

電話 03-3988-1351

アクセス・池袋駅東口から徒歩 5 分

営業時間 平日 11:00~21:00 土日祝 10:00~20:00

定休日 なし（年中無休）

大松堂書店は大正 2（西暦 1913）年の創業。かつては出版物の卸業や豊島区と文京区の学校へ、教科書供給を行っていた老舗書店です。現在は、店頭での販売をメインに営業を行っています。

12 坪ほどの売り場面積の店内には、雑誌や話題の新刊書籍などを取り揃えています。

書籍は、店主が一冊ごとに仕入れています。日々のニュースや、新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどから情報をチェックして、キラッと光る本を選んでいきます。

山下書店 大塚店

新刊書籍・雑誌



〒170-0004 豊島区北大塚 2-14-5 KYビル 1 階

電話 03-3915-2262

アクセス・JR 大塚駅北口から徒歩 1 分

営業時間 24 時間

定休日 なし（年中無休）

JR 大塚駅北口の名物といえば、24 時間あいている本屋・山下書店大塚店です。レトロな雰囲気と再開発が進む街並みに合わせて、ベストセラーや話題作のほか、パンチの効いたジャンルの本も、意欲的に扱います。

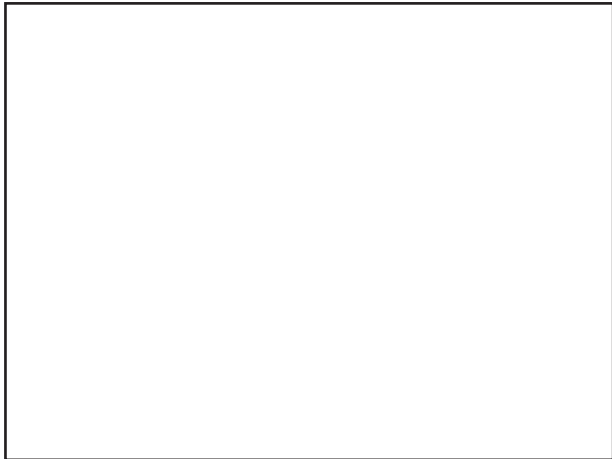
開業は 1999 年 9 月。地域の住人や勤務されている方が主な客層です。

ここ最近では、若いファミリー層が増え、それらに合わせて、女性・子ども向け商品も充実しています。

道行く人の足を止める店外の雑誌スペースも、見どころの一つです。

くまざわ書店

サンシャインシティアルパ店 新刊書籍・雑誌



〒170-6002 豊島区東池袋 3-1-2 サンシャインシティ
専門店街アルパ2階

電話 03-5957-2440

アクセス 東池袋駅から徒歩3分

営業時間 10:00~20:00

定休日 日曜・祝日

60階建の高層ビル「サンシャインシティ」を軸に構成される複合商業施設サンシャインシティ。水族館やプラネタリウム、レストランやショッピングセンターなどに多くの方が訪れ、常に活気溢れる場所です。

そこにある書店が、くまざわ書店サンシャインシティアルパ店です。今年7月、店舗をリニューアルオープンしました。

海外から訪れる方も多く、店舗入り口には「MANGA」コーナーも。ぬりえイベントの開催や知育玩具も置く、親子で楽しめる本屋です。

ジュンク堂書店 池袋本店

東京都書店商業組合 加盟店

新刊書籍・雑誌



〒171-0022 豊島区南池袋 2-15-5

電話 03-5956-6111

アクセス・JR 池袋駅東口から徒歩1分

営業時間 10:00~22:00

定休日 なし（年中無休）

ビル一棟丸ごと（地下1階から地上9階まで計10フロア）が売り場のジュンク堂書店池袋本店。文化発信都市・池袋に相応しい堂々たる大型書店です。

総売り場面積 2001 坪には、およそ 150 万冊という多種多様な本が、取り揃えられています。また、一般的に流通しづらい、少数出版物を販売していることも魅力です。

4階には喫茶「MJ ブックカフェ」（営業時間：10:00から19:45）も併設しており、お気に入りの本を片手に、ひと休みできます。

三省堂書店池袋本店

東京都書店商業組合 加盟店

新刊書籍・雑誌



〒171-0022 豊島区南池袋 1-28-1

西武池袋本店 別館・書籍館

電話 03-6864-8900

アクセス JR・各私鉄・地下鉄池袋駅直結

営業時間 10:00~21:00

定休日 なし（年中無休）

都内有数の百貨店・西武池袋本店に居を構えるのが、三省堂書店池袋本店。2015年からこの地で営業を始め、日々数多くのお客様で賑わっています。

西武池袋本店の別館地下1階・書籍館地下1階・1階の売り場には、話題の新刊・雑誌はもちろんのこと、専門書、コミック、学習参考書などを取り揃えています。

出版社・著者からの信頼も厚く、三省堂書店限定の復刊本やウェブを活用した著者イベントなども企画。第一線をにう書店です。

くまざわ書店 池袋店

新刊書籍・雑誌



〒171-0021 豊島区西池袋 1-11-1

ルミネ池袋店 6階

電話 03-5951-7480

アクセス・JR 東武東上線・池袋駅から徒歩1分

営業時間 11:00~21:00

定休日 なし（年中無休）※年3回程の不定休

ルミネ池袋内のくまざわ書店池袋店は、ファッションに敏感な方々を満足させる雑誌・書籍が美しく陳列されています。

フロアに行き交う人々の多くは、それらに吸い寄せられるように、立ち寄っていきます。

程よい大きさの店内には、コミックや文庫・新書・資格書などのジャンルもバランス良く置かれ、ご家族やお友達どうしで訪れて、お互いに本を選びあう様子が見られます。

アットホームな雰囲気を楽しめる本屋さんです。

文庫ボックス大地屋書店

新刊書籍（文庫）



〒170-0021 豊島区西池袋 3-29-12 大地屋ビル 1 階

電話 03-3988-0191

アクセス・JR 池袋西口 C3 出口はす向かい

営業時間 10:00~19:00 土日祝 10:00~18:00

定休日 なし（年中無休）

文庫ボックス大地屋書店は、震災の年・大正 12 年創業の老舗です。店内にある本は文庫だけ。数冊程度、それ以外の本はあるのですが、その量に圧倒されます。

地下鉄有楽町線の開通工事に伴い、店舗を新しくした時に「どうせなら、珍しいお店をつくらしてみたい」との発想で、文庫ボックス大地屋書店ができました。

かつては、絶版となった本も出版社倉庫の奥底に存在し、それらを掛け合って仕入れていました。希少本を目当てに大地屋に訪れる客も多かったといえます。

旭屋書店 池袋店

東京都書店商業組合 加盟店

新刊書籍・雑誌



〒171-0021 豊島区西池袋 1-1-25

東武百貨店池袋店 7 階

電話 03-3986-0311

アクセス・池袋駅直結徒歩 3 分

営業時間 10:00~20:00

定休日 不定休（公式ホームページでご確認下さい）

書店激戦区・池袋駅の駅直結ビル内で、確かな存在感を出しているのが旭屋書店池袋店です。

書店と同じフロアには、文具店や紙製品の専門店があり、それら落ち着いた雰囲気、に馴染むような、書籍や文庫の陳列が目に入ります。立ち寄るお客様は、一冊ずつ手に取って、内容をじっくり吟味して選んでいらっしゃる方が多数いらっしゃいます。

絵本の原画展や、限定サイン本の企画もたびたび行われています。常にチェックをしたい書店です。

たにぐち書店

新刊書籍 (漢方・鍼灸・手技)



〒171-0014 豊島区池袋 2-68-10

電話 03-3980-5536

アクセス・JR 池袋駅西口から徒歩 7 分

営業時間 10:00~18:00

定休日 土曜・日曜

たにぐち書店は漢方・鍼灸・手技の専門書の出版社が運営する書店で、自社及び他社の、これら専門書および関連商品の販売をしています。扱うジャンルは、東洋医学の施術者などプロフェッショナル向けです。

仕入れは書籍の販売会社(取次)と取引を行っており、お客様の高度なニーズにも対応しています。

創業当初は出版だけを行っていたたにぐち書店ですが、「書店」と勘違いして本を買いに来る人が続出したため、本当の「書店」になった、ユニークな本屋さんです。

新栄堂書店

新刊書籍・雑誌



〒171-0022 豊島区南池袋 3-24-15 Wise ビル 1 階

電話 03-5955-1900

アクセス・東京メトロ東池袋駅から徒歩 3 分

営業時間 11:30~13:00 14:00~19:00

定休日 日曜・月曜

池袋の繁華街を過ぎ、落ちつきのある「あずま通り」沿いにあるのが、新栄堂書店。レンガの洒落た外観ですが、戦後まもない 1946 年に開業した、池袋有数の老舗書店です。

2017 年に、現在の場所に移転しオープン。1 階の店舗スペースのほか、地下には時間制のサロンも設けました。

限られたスペースに置かれた本は、どれも外れがなく絶妙な棚です。店長は新栄堂書店で研鑽を積んだキャリアの持ち主。だからこそできるワザでしょう。

成文堂ナカワデ書店

新刊書籍・雑誌



〒170-0002 豊島区巣鴨 1-19-14

電話 03-3941-7820

アクセス・JR 巣鴨駅から徒歩3分

営業時間 10:00~21:00

定休日 日曜

成文堂ナカワデ書店にの創業は1991年。それまでは、全く違うご商売をしていましたが、現在の建物に建て替える際に、「1階で書店を開業したい」と考えて、一念発起をして始めました。

書店関係者とのご縁もあり開店にこぎつけ、これまでに30年以上に渡り、地域のみなさまに愛されるお店を続けています。

お店の作りはユニークで、奥行きがあり、正面からの印象以上に広く感じます。

白山通りを散歩がてらに、成文堂ナカワデ書店へぜひ足をお運びください。

成文堂書店

新刊書籍・雑誌



〒170-0002 豊島区巣鴨 2-5-2 都ビル1階

電話 03-3915-8863

アクセス・JR 巣鴨駅から徒歩1分

営業時間 月~土 10:00~23:00 日曜 10:00~21:00

定休日 なし（年中無休）

巣鴨駅前にある成文堂書店の創業は、1981年5月。地域の方々になくはならない「街の本屋」として、存在感を醸し出しています。

45坪の店内には、正面と入り口に最新の雑誌や話題書が陳列され、開店と同時にそれらを手に取るお客様がつつぎと現れます。

閉店時間は午後11時（日曜除く）。現在、この時間帯まで営業する店は少なく、「いつでもお店を開けておくことが、信頼に繋がっている」と店長は言います。什器も人目線に合わせて高すぎず、ゆとりがあります。

古書往来座

古書



〒171-0022 豊島区南池袋 3-8-1

電話 03-3951-3939

アクセス・JR 池袋駅西武南口から徒歩5分

営業時間 13:00 頃 ~20:00

定休日 月曜・火曜

古書往来座の前身は、池袋駅西口の芸術劇場の側に店舗を構えていました。

2004年5月24日より「古書往来座」として現在の場所に店舗を構え、映画・芸能、芸術や文学など味わい深い書籍を多く取り揃えています。若い方もその品揃えに期待して、多くの方が訪れています。

店名の「往来」は、店主の大学時代の恩師からもらった言葉から、つけられました。「校庭は往来のつづき」——誰でも自由に、書物と触れられる空間を作りたい、という思いです。

絵本の家

海外直輸入の絵本



〒171-0031 豊島区目白 1-7-14 みさとビル 1 階

電話 03-3985-3363

アクセス・東京メトロ雑司が谷駅から徒歩2分

営業時間 12:00~17:00

定休日 なし

絵本の店は、店内の本ほぼ全てが海外の絵本です。不思議の国のアリスやムーミン、ピーターラビットなどの有名作をはじめ、海外で人気のある絵本を、豊富に取り揃えています。

絵本のキャラクターを使ったオリジナルグッズの企画製作もおこなっています。

創業から40年。当初は卸のみでしたが、一般向けに販売してほしいとの声に応え、20年前にショールームを兼ねた店舗をオープンしました。来て楽しい買ってうれしい本屋さんです。

ヴァースコミックス

北米コミック (アメコミ)



〒170-0013 豊島区東池袋 1-8-6DKY12ビル 2 階

電話 03-6914-0248

アクセス・池袋駅東口から徒歩 5 分

営業時間 11:00~20:00

定休日 なし (年中無休)

アメコミ専門店ヴァースコミックスでは北米で刊行されるコミックス (いわゆるアメコミ) の直輸入販売、国内で刊行される日本語翻訳コミック、および国内外メーカーより発売される関連グッズを販売。毎週刊行されるアメコミを航空便で入荷しているため、発売日の同週末には店頭並び、ほぼリアルタイムで原書をご購入いただけます。もちろん初めてアメコミを読む方も、どんなものを読まれたいかご要望をいただければお薦めご紹介しますので、お気軽にご来店ください。

ジャングルブックス

古書



〒171-0032 豊島区雑司が谷 1-7-1

電話 03-6914-1747

アクセス・東京メトロ雑司が谷駅から徒歩 5 分

営業時間 13:00~18:00

定休日 月曜・火曜 (不定休有)

ジャングルブックスは古書の仕入・販売のほか、店主夫人による古い (予約制) も行うお店です。店主夫人はこれまで延べ 1 万人以上を占ってきた実績も有り、多くのファンを獲得しています。

書籍の品揃えは、文芸・美術・海外文学などのほか、古いの本も豊富に取り揃えています。わめぞ「みちくさ市」にも定期で参加しています。

業務の関係で店頭から離れることもあるので、来店される場合は事前にお電話で確認をして下さい。

ブックギャラリーポポタム

国内外のアートブック



〒171-0021 豊島区西池袋 2-15-17

アクセス・JR 目白駅から 7 分 電話 03-3952-0114

営業時間 月曜・金曜 15:00~20:00

土曜・日曜・祝日 14:00~19:00

定休日 火曜・水曜・木曜 臨時休業あり

ブックギャラリーポポタムは 2005 年にオープンした独立書店。主にイラストやコミックの分野で一般流通にのらない自主制作本や、東アジアを中心とした国内外のアートブックを取り扱っています。

奥のギャラリーではほぼ月替わりで展示やイベントを開催。本の分野で活動するイラストレーターや、海外アーティストの展示も積極的に行なっています。

近年は店主が年に何度も韓国を行き来し、日韓交流展や韓国アート分野に力を入れているそうです。

アニメイト池袋本店

書籍・雑誌 (コミック・アニメ・ゲーム)



〒170-0013 豊島区東池袋 1-20-7

電話 03-3988-1351

アクセス・池袋駅東口から徒歩 5 分

営業時間 平日 11:00~21:00 土日祝 10:00~20:00

定休日 なし (年中無休)

日本が世界に誇る文化「マンガ・アニメ」。それらの魅力を、国内外に発信し続けているのが、アニメイト池袋本店です。海外から訪れるお客様も多く見られます。

2023 年 3 月にリニューアルオープンした店舗は地下 2 階から地上 9 階の全 10 フロアで構成され、イベントスペースやアニメイトシアターも完備。

マンガやライトノベルはもちろんのこと、キャラクターグッズや漫画の画材なども取り揃えています。コミックの読み手を増やし続ける書店です。

HIRAKU 書店

シェア型書店



〒170-0012 豊島区上池袋 2-2-15

電話 03-3916-1254

アクセス 池袋駅東口から徒歩 12 分

営業時間 11:00~19:00 (イベントにより変更あり。SNS を確認)

定休日 月曜日

2023 年 5 月、上池袋 2 丁目にコミュニティスペース HIRAKU 01 IKEBUKURO SOCIAL DESIGN LIBRARY が誕生しました。その中にあるのが、シェア型書店・HIRAKU 書店です。

棚主が選んだ本を販売、もしくは閲覧用に陳列します。「台湾」、「農村」、「窓」、「落語」、「豊島」などのテーマごとに選書された棚。訪れた人には、新たな気づきを与えるでしょう。

企画展示・トークイベント・読書会なども随時開催。本の新たな可能性を感じる空間です。

旅猫雑貨店

和雑貨・古書



〒171-0032 豊島区雑司が谷 2-22-17

電話 03-6907-7715

アクセス・東京メトロ雑司が谷駅から徒歩 5 分

営業時間 13:00~19:00 土日祝 13:00~18:00

定休日 月曜・火曜 (祝日の場合は営業)

旅猫雑貨店は、日本の民芸や郷土玩具・雑貨と、それらに関連した古書を扱うお店です (オンラインと併売)。こじんまりした店舗に、こけしや赤べこ、紙風船など味わいのある小物、郷土の民芸や祭りの本などが並び、おもちゃ箱のような空間となっています。

この地に店舗をオープンしたのは 2006 年。それ以前はオンラインでの販売を行っていました。店主はかつて、阿佐ヶ谷の古書店で店長をしていました。店舗での販売に魅力を感じ、旅猫雑貨店をはじめました。

